

夢みるハリウッド

映画に頬をよせて



「マルタの鷹」、「スミス都へ行く」、「マーティ」パンフレット

ハリウッド・スター 恋人たちのトゥルー・ロマンス

映画はその誕生以来、人々にまず「驚き」を与え、そして次に「夢」を与えるものとして機能してきました。やがて「物語」を語るようになった映画には、幾千ものヒーロー・ヒロインを演じるスターが生まれ、その織りなす世界は様々な冒険やロマンスで彩られるようになりました。ハリウッド映画にはたくさんの理想的なカップルが登場します。メアリー・ピックフォードは、かつて「アメリカの恋人」と呼ばれて人気を博し、ダグラス・フェアバンクスと結婚した際には、「世紀のロマンス」とうたわれました。

アステア&ロジャース、ボギー&バコールなど、ハリウッド映画にはその後も私たちを魅了してやまない恋人たちが次々と現れ、いつでも夢の世界へと誘ってくれました。

本企画展では、ハリウッド・カップルにスポットを当て、劇映画の中での理想の組み合わせからスクリーンを離れても寄り添ったふたりまで、その恋愛模様を出演映画のポスターやスチル写真で辿ります。きっとあなたの胸をときめかせた理想のカップルが、そこには登場することでしょう。



「誰が為に鐘は鳴る」



「ロッキー」

イラストレーション/宮崎祐治

企画展観覧料金 ()内は団体料金

一般200円(140円) 小・中学生100円(70円)

協力：大山恭彦氏、根本隆一郎氏、東京国立近代美術館フィルムセンター

トークイベント 料金：一般1,000円 小・中学生500円

8月17日(水) 15:30~

「ハリウッド・カップルズ今昔物語」ゲスト：渡辺祥子さん(映画評論家)

共立女子大学文芸学部を卒業後、雄鶏社「映画ストーリー」編集部に入社。映画評論家の筈見有弘氏(『ハリウッド・カップルズ』著)と結婚、フリーの映画ライターとなり雑誌・新聞などに執筆。現在、日本大学芸術学部映画学科准教授、日本映画ペンクラブ代表幹事。夫婦での共著に『アメリカ映画界の光と影 その時、ハリウッド・スターに何が起こったのか?』がある。

13:00~『グレン・ミラー物語』上映あり



チケット発売は7月16日(土)より

特別上映『カサブランカ』+アフタートーク 料金：一般1,500円 小・中学生750円

8月20日(土) 13:00~

「私の中のハリウッド映画」ゲスト：宮崎祐治さん(イラストレーター)

毎夏、当館の展示チラシ&ポスターのイラストでお馴染み!

武蔵野美術大学卒。ディレクターとしてCMの企画・演出に長く携わったほか、人気長寿番組「世界の車窓から」などのTV番組の演出も手懸ける。並行して『キネマ旬報』などで映画をテーマにしたイラストレーションやエッセイをかいている。本年の夏に『東京映画地図』(キネマ旬報社)が出版された。

映画鑑賞料金

一般 1,000円 小・中学生 500円

※映画鑑賞券のご提示で企画展もご覧いただけます。
※販売枚数に達した場合、当日券の販売はございません。

チケット発売日 ※前月の第3土曜日から販売開始!

7月の上映作品 6月18日(土)

8月の上映作品 7月16日(土)

9月の上映作品 8月20日(土)

チケットのお取り扱い店/記念館窓口・たらば書房・島森書店(鎌倉店)・上州屋(大船駅前)

7月18日(月)祝 12:30~ 7月20日(水) 12:30~ 7月21日(木) 12:30~

7月22日(金) 12:30~ 7月23日(土) 12:30~ 7月24日(日) 12:30~

風と共に去りぬ

途中休憩あり



©1939 GONE WITH THE WIND, its characters and elements are trademarks of Turner Entertainment Co. & The Stephens Mitchell Trusts. (C)Turner Entertainment Co.

1939年/カラー/ブルーレイ/231分
監督：ヴィクター・フレミング
原作：マーガレット・ミッチェル
出演：ヴィヴィアン・リー、クラーク・ゲイブル、レスリー・ハワード、オリヴィア・デ・ハヴィランド

レッド・バトラーを演じて不滅の名を残すことになるハリウッドのキングことクラーク・ゲイブルと、スカーレット・オハラに大抜擢された絶世の美女ヴィヴィアン・リー。今ではこのふたり以外の配役は考えられない。

8月2日(火) 10:30~ 14:00~ 8月3日(水) 14:00~ 8月4日(木) 14:00~

地上より永遠に



©1953, RENEWED 1981 COLUMBIA PICTURES INDUSTRIES, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

1953年/白黒/DCP/118分
監督：フレッド・ジンネマン
出演：バート・ランカスター、モンゴメリー・クリフト、テボラ・カー、フランク・シナトラ、ドナ・リード

真珠湾攻撃を目前に控えたハワイの米軍基地、兵士達の愛と苦悩を痛切に描く。ランカスターとテボラ・カーの波打ち際での濃厚なキスシーンが有名。低迷していたシナトラがアカデミー賞助演男優賞に輝いた。

8月5日(金) 10:30~ 14:00~ 8月6日(土) 14:00~ 8月7日(日) 14:00~

ティファニーで朝食を



©1961 by Paramount Pictures and Jurow-Shepherd Production All Rights Reserved. TM, ® & Copyright© 2011 by Paramount Pictures. All Rights Reserved.

1961年/カラー/DCP/115分
監督：ブレイク・エドワーズ
原作：トルーマン・カポーティ
出演：オードリー・ヘプバーン、ジョージ・ヘバード、パトリシア・ニール、ミッキー・ルーニー

オードリーの代表作の一つ。シックな黒いドレスを身にまとい、それまでの無垢なイメージを一新させた。ヘンリー・マンシーニ作曲による「ムーン・リバー」は広く知られ、劇中ではオードリーがギターを片手に歌っている。

8月16日(火) 10:30~ 14:00~ 8月17日(水) 13:00~ 8月18日(木) 14:00~

グレン・ミラー物語

※17日 15:30~ トークイベントあり



©1960 by Universal Pictures Co., Inc. Country of Origin U.S.A.

1954年/カラー/DCP/117分
監督：アンソニー・マン
出演：ジェームズ・スチュアート、ジューン・アリスン、ルイ・アームストロング、ベン・ボラック

トロンボーン奏者グレン・ミラーの伝記映画。妻と出会い、歩みをともしめる中に名曲の誕生エピソードが散りばめられる。ジミー&ジューンのコンビは実生活でも夫婦かと見まがうほど息のあった理想的なカップル。

8月19日(金) 10:30~ 14:00~ 8月20日(土) 13:00~ 8月21日(日) 14:00~

カサブランカ

※20日 13:00~ トーク付き特別上映



©1942 Turner Entertainment Company, A Time Warner Company. All rights reserved.

1942年/白黒/ブルーレイ/103分
監督：マイケル・カーティス
出演：イングリッド・バーグマン、ハンフリー・ボカート、ポール・ヘンリッド、ピーター・ローレ

今なお不滅の人気を誇るロマンス・フィルム。「君の瞳に乾杯」、「アズ・タイム・ゴーズ・バイ」など名セリフ、名曲の数々が登場する。(映画を愛した誰の胸にも今も生きる追憶の名作)とは淀川長治氏の言。

8月30日(火) 10:30~ 14:00~ 8月31日(水) 14:00~ 9月1日(木) 14:00~

慕情



©1955 Twentieth Century Fox Film Corporation. Renewed ©1983 Twentieth Century Fox Film Corporation. All Rights Reserved.

1955年/カラー/DCP/103分
監督：ヘンリー・キング
原作：ハン・スーイン
出演：ジェニファー・ジョーンズ、ウィリアム・ホールデン、イソベル・エルソム

香港のヴィクトリア・ピークの丘で逢びきを重ねるふたりの姿がいつまでも忘れられない悲恋物語。サミー・フェイン作曲による主題歌は、甘く切ないラブソングとして今やスタンダードナンバーとなった。

9月2日(金) 10:30~ 14:00~ 9月3日(土) 14:00~ 9月4日(日) 14:00~

シェーン



©2016 by Paramount Pictures Corporation. All rights reserved.

1953年/カラー/DCP/118分
監督：ジョージ・スティーヴンズ
出演：アラン・ラッド、ヴァン・ヘフリン、ジョン・アーサー、ブランドン・テ・ワイルド

開拓農夫の妻役を演じたジョン・アーサーは、かつてフランク・キャブラ映画で都会的なキャリアウーマンのヒロイン役を演じて人気を博した名女優。本作で久々の、そして最後のスクリーンカムバックとなった。

画・音の良好でないものがあります。場合によって上映素材・作品の変更がありますことをご承知ください。